

平成21年7月6日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日 時	平成21年7月6日(月) 午後5時05分
場 所	教育委員会室
開 会	午後5時05分
閉 会	午後5時55分
出席委員	
委 員 長	高 木 新 太 郎
委 員	高 杉 政 宏
委 員	高 林 眞 理
委 員	横 井 利 男
教 育 長	久 保 孝 之
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	坂 本 康 治
庶 務 課 長	後 藤 隆 宏
学 務 課 長	石 井 秀 和
指 導 室 長	仁 王 紀 夫
すみだ教育研究所長	須 藤 浩 司
生涯学習課長	福 山 弘
スポーツ振興課長	郡 司 剛 英
あずま図書館長	渡 邊 久 尚

2 会議の概要

高木委員長 それでは、教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高杉委員にお願いいたします。

(平成21年6月1日教育委員会会議録確認)

報告事項第1

「平成21年度重要事業の進行状況について」、資料1のとおり庶務課長、スポーツ振興課長が説明する。

高木委員長 小中学校の統合、特に梅若小と堤小学校の統合なんですが、校名は9月に決定するんですよね。

庶務課長 小学校についてはこれから早い時期にやります。まず学校名を決めて、その後に校章という形になります。

高木委員長 校章が今年度末に決定するという予定ですか。

庶務課長 まず校名を協議していただいて、この夏、秋口くらいまでには準備会の案ということで合意形成していただく。その後に校章のデザインについて案を出していただくということになります。

次長 これまでの準備会の話し合いの中で感じたのは、それぞれ堤小学校、梅若小学校に対して思い入れがある。また、PTAの会員のみなさんのご意見も聞きたいので、アンケートをとる形で意見の集約を図っていこうと考えています。それから町会、自治会といった地域の代表として町会長さん自治会長さんに準備会に入ってもらっています。ですからぜひ町会、自治会の集まりの席においても、そういった方々にはいろいろな意見を聞いておいていただきたいと思っています。そういう意見を持ち寄って7月に開く準備会の中でもう1回意見交換をして、話し合いで決めようということになっています。アンケートと意見集約という、準公募のような形を取りたいというのが、準備会のみなさんの意向でございました。

報告事項第2

「東京都議会議員選挙における職員の服務規律の確保について」、資料2のとおり庶務課長が説明する。

(特に意見なし)

報告事項第3

「児童・生徒に関する事故等について」、資料3のとおり指導室長が説明する。

高林委員 その他のところのいじめで、小学校と中学校でそれぞれ3と1という数字になっていますが、いじめの具体的なものはどういったものなのでしょうか。

指導室長 中味としては、友達から嫌なことを言われたとか、仲間はずれにされたといった内容のもの報告をもらっていますが、特段憂慮すべき重大なことという認識は今のところしておりません。

高木委員長 これは本人からの申し出になるんですか。それとも先生が気がついたんでしょうか。

指導室長 両方入っておりますが、基本的には子どもの申し出があり、なおかつ学校が認識している部分です。

高林委員 家出というのはすでに解決しているんですか。

指導室長 中学校の家出の件につきましては、確かに家を出て帰ってこないという状況ではあるんですけれども、ある程度行き先がほぼわかっているんです。友達の家に行って帰ってこない。行った先の友達のうちというの、保護者がなかなか子どもとコンタクトできない状況なので、調整できない。完全にどこかへ行ってしまったということはない状況です。

高林委員 学校には来ているんでしょうか、どうなんでしょう。

指導室長 来たり来なかったりという感じです。

高木委員長 そういう場合、先生は対応するわけで、それでも埒が明かないという状況なんじゃないかな。

報告事項第 4

「平成 22 年度使用中学校教科用図書選定審議会からの報告について」、指導室長が説明する。

高木委員長 今、指導室長からお話がありましたように、先ほど審議会委員長から答申が出され、それを受け取ったところです。これは時限秘の取扱にはなりますが、教育委員のみなさんには送られてきますので、その時によく読んでください。

報告事項第 5

「東京都教育委員会『児童・生徒の学力向上を図るための調査』の概要について」、資料 4 のとおりすみだ教育研究所長が説明する。

高木委員長 東京都の調査ですから、小学校 5 年生と中学校 2 年生が対象になるんですね。

教育長 調査が 1 月でしたので、現在の学年でいうと小学校 6 年生と中学校 3 年生になります。

高木委員長 これは内容が基礎学力から変わったと思うんですが。ペーパーテストでやりますが、質問の内容が変わりましたよね。

教育長 以前は問題解決能力と並行して教科能力がありましたが、それが無くなって問題解決能力のみになりました。教科については抽出方式になりました。抽出校で行われている、確か学年が違うと思いました。

すみだ教育研究所長 抽出校については小学校 4 年生と中学校 1 年生が対象となります。

高木委員長 ここには抽出校は出ていない、教科については出ていないということですね。わかりました。

報告事項第 6

「『開発的学力向上プロジェクト』学習到達度調査の概要について」、資料 5 のとおりすみだ教育研究所長が説明する。

横井委員 ちょっと前に戻っていいですか。資料 4 の 13 ページにある学校別の正答率で、4 番と 17 番、特に 4 番がかなり悪いように読み取れますが、これについての指導といいですか、原因といいですか、分析はどうなんでしょう。

すみだ教育研究所長 各学校に対してヒアリングを夏休み中に行っていく計画を立てているところです。そこで何があってどう改善していくかを分析していく予定です。

高木委員長 それは中学校についてもやるんですか。

すみだ教育研究所長 全校について行う予定です。

報告事項第 7

「すみだ郷土文化資料館燻蒸作業等に伴う臨時休館について」、資料 6 のとおりすみだ生涯学習課長が説明する。

高木委員長 例年通りの燻蒸作業に伴う臨時休館となります。

報告事項第 8

「平成21年度墨田区立図書館・コミュニティ会館図書室の蔵書点検実施報告について」、資料7のとおりあずま図書館長が説明する。

横井委員 今の説明の中、不明数の割合は、例えば他の区や他の公立図書館と比べて多いとか少ないとかわかるんですか。

あずま図書館長 23区で明確な調査をしているわけではありませんが、割合的には多い方だと思います。なぜなら墨田区の図書館8館のうちBDSを備えているのは2館に留まっておりますが、周辺自治体では全館配備しているところが多いと聞いているからです。実際平成17年12月にBDSを配備した2館につきましては、その年度から不明数がかなり減ったようです。ただ、報告を受ける中ではBDSがございまして、カバンを持ち込んでいるわけですから、どうしても持ち出しが行われるのではないかと思います。ただ、全体としてはかなり減少傾向にあるのではないかということです。システムを充実すれば不明数が減るということは確かであるとは思いますが、それがゼロになるのは難しい感じがします。また、誤作動もないとは言えないし、システムが金属に反応するということがありますので、警告音が鳴ってもお声がけする程度にとどめてあります。

高林委員 障害者用資料というのは拡大図書とか点字図書のことでしょうか。

あずま図書館長 最近は電子図書というのもありますし、そういったものです。

高林委員 録音資料というのはあずま図書館以外はゼロになっていますが、なるべくそういったものはあずま図書館に集めて、オフアールがあったときに貸し出すということですか。

あずま図書館長 そういうことです。

高木委員長 以上で予定の議決事項、報告事項はすべて終了いたしました。これで教育委員会を閉会いたします。